

美しいゾロもついできた。

●日本語スーパー監修
赤塚不二夫&トンちゃん

ちよつとクセになりそうな映画です。

ZORRO

総天然色 TOWA

ジョージ・ハミルトン/ローレン・ハットン/ブレンダ・バッカロ
監督ピーター・メダック/製作メルビン・サイモン/脚本ハル・ドレスナー
原作ジョン・ストーン・マッカーレー/撮影ジョン・A・アロンゾ
音楽・編曲指揮イアン・フレーザー/アメリカ映画/東宝東和提供

あら、イヤ〜ン! 池袋劇場 (971) 10月2日(土)ロードショー 8361

恐 いほど面白い、映画、あった。

突然ですが、六本木、赤坂、乃木坂あたりのアダルトで淫びな夜をご存知だろうか。インテリゲンチヤアたちの密かな楽しみを知っているだろうか。ちよつと普通じゃない世界。男が女に。女が男に。ムチがしなるわ。ナワが体にくいこむわ。香水の匂いがたちこめるわ。そりゃあ、もう、大騒ぎ。ぶつて、ぶつて感じて、男も女も遊んでる。ま、2、3年前は、まだマイナーな世界だったわけで、ごくごく限られた暗い、暗い、根が暗い人々のものだつたのですね。それが、あなた、聞いて頂たい、見て頂たい、いまじやとつくにメジャーなのね。この手のお遊びつて。新しくつて、エキサイティングなお楽しみになってるのね。あら、いやだ、わたしまで、こんな言葉に、ごめんあそばせ。若い女の子なんて、ゲイバーに行つて平気で、キャツ、キャツ言つて面白がつてるのね。女になれない男のつらさなんて、あなたバカね。ですまされちゃう。どうも個人的な感情が入りすぎたようですが。話はかわつて、いえ、本題に入つて、ZORROつて映画が来るんです。そう、あのZORRO、TVでも見たし、あのアラン・ドロンも一度やつたZORROなんです。ちがうといえば、この現代の風俗にマッチング先生してるとこんなです。ちよつと、アブ・ノーマルなわけ。それでもつて、そのスジの方には大人気のジョージ・ハミルトンが主役なんです。ドラキュラでも、かなり病気の異常さを見せつけたハミルトン。今度はZORROを二役でやるんです。普通のゾロと、オカマのゾロ、演りわけちゃつてるんです。あのビタツと腰の線もあらわなファッション。マスクがまた、今風のね。黒だけじゃない。ピンクもムラサキも、いろいろ色がちがうのね。いつてみればワコールのレオタードニューファッション。ムチがビシツ、バシツでしびれちゃうわけ。映画も面白いけど、楽しみ方は、いろいろ出来ちゃうのよね。そう、アダルトな、インテリゲンチヤアの気分映画館に足をふみ入れられるわけ。いまから、なんだか、ソクソクしちゃうZORROなのね。でも映画見終わってから、SMクラブなんて行つたら、ダメなんだから。クセになりますよ。ホントに。

ZORROのテーマ

力は種馬より強く。
流し目は、人妻より美しい。
右に苦しむ民あれば、たのまれもしないのに助け。
Zのマークをおしつける。左に横暴な権力者あれば、
時と、場合と、勝ちめのある時、こらしめる。
スタイルを常に気にし、マスクをすると
人を変え、カッコよく正義をする。
黒より、ピンクを愛し
ファッショナブルに決めまくる。
ムチムチプリンのヒップライン、
ああ、ムチの快感たまらない。
ああ……もつと、いじめて、
ぶつて、ぶつて――
快ゲツZORROは
今日も行く。



遅

しりぞろろが帰ってきました!



ちよつと...クセになりそうな映画です。

総天然色

ジョージ・ハミルトン ローレン・ハットン ブレンダ・バッカロ
監督ヒーター・メダック 製作メルビン・サイモン 脚本ハル・ドレズナー
原作ジョン・ストーン・マッカルレー 撮影ジョン・A・アロンゾ
音楽・編曲指揮イアン・フレーザー アメリカ映画 東宝東和提供

いざ、ゆかん! 池袋劇場 (971) 8361 10月2日金ロードショー

Z ウワサは本当だ!
見たら、知ったら、覚えたら……
必ず「クセになる映画」!!



全身黒づくめ、黒マントに黒マスク、白馬にまたがり悪を倒す……「Z」のマークの快傑ゾロ。日本でもゴキブリのコミカルで有名になったが、アメリカやヨーロッパでは大統領よりも人気高い完全無欠のヒーローなのだ。そ、この映画が出来るまでは……なぜか? 82年版「ゾロ」はナント! 泣く子も笑う映画にパロられちゃったのだ。男性には大活劇、女性にはイマイ喜劇、そして男でも女でもどっちでもよい向きには奇想天外の恋物語。賛否両論、気分はルンルン……とにかく今、世界中を異常にコロンさせている。

↑。霊長類、♀薔薇族、♂菊科に
属する凄いヒーローが
ついに日本に向って攻撃開始!!

時代は一代目ゾロが活躍した50年後、息子ドン・ディエゴは長身、ハンサムで大地主ときたから羨ましい位のプレイボーイ。そのディエゴは父がゾロだったことを知り、宿命の血がメラメラ、悪をくじき弱きを助けることに快感発見! ところが彼には、もうひとつ別の快感を追い求める一卵性双生児の弟がいたのだ。今は英海軍提督になったラモン。髪はブロンド、艶ボクロをつけ、ハデハデに着飾ったオカマ紳士。このゾロにいさんとゾロねえさんが神出鬼没、手に手をとって世の中の悪という悪に立ち向ってゆくのだ。

10 スタッフ・キャストも超一流!
ハリウッドを10年ぶりに
湧かせた最高のスケール!



「ゾロ映画」はハリウッドの歴史そのもの。その時代最高のエンターテインメントとして創りあげられてきた。その数10本! 今度のゾロに選ばれたのはジョージ・ハミルトン。「ドラキュラ都へ行く」で大ヒットを飛ばした才能を、「チャイナタウン」「アーバン・カウボーイ」の大製作者C.O.エリクソンに買われた。「ノーマ・レイ」のロン・リーマン、「アメリカン・ジゴロ」のローレン・ハットン、「カプリコン1」のブレンダ・バッカロが出演。メキシコ南部の地クエルナバカにオールロケを敢行、この映画が世界的に大ヒットしたため、新たな観光名所となっている。

絶対見てくれなくちゃヤーヨ。
赤塚不二夫

「貧しいことなんか恥じゃないわ。恥すべきはセンスのないお洋服よ」
こんなめたげびをあげて、オカマのゾロがやってきたのだ。

ドラキュラ役でもセクシーな魅力をふりまいたジョージ・ハミルトンが、何と怪傑ゾロと、ゾロねえさんの二役を演じちゃうんですから、もう殆どビョーキですね。あの懐かしい名曲、マックス・スタイナーの「ドン・ファン」の冒険に乗って、繰りひろげられる西洋チャンバラ劇を、たづねり楽しんだあと、フィルの美しい日傘をさして登場するオカマ・ハミルトン……るんるん気分てムチをふるいます。おねえ言葉でせまります。

何を隠そう、あたし、この映画の文字スーパーに、ちよつとだけ、御協力しましたのよ。ゾロねえさんの台詞を、新宿「丁目」のゲイ・ナックでがんばっているオカマのトちゃんとかを合わせて、おねえつづいたの。だから絶対見てくれなくちゃヤーヨ。絶対よ。絶対なんだから、あたし、「ミスター・レイ・ミスター・マダム」以来、オカマ喜劇が日本の映画ファンにバカ受けしていること、とっても嬉しいのだ。

芝居達者の二枚目大スターたちが、照れずにオカマ役に挑戦するなんてことは、テレビでは味わえない、映画そのものの楽しみではないでしょうか。

特にこの怪傑ゾロでは、ハリウッドの良き時代のムードを再現してやろうという、意気込みなのです。エロル・フリンに見せてやりたいものだ、なあなんて気分になつてきます。是非、中年のオジサマもオバサマも御覧になつて下さい。オカマごっここの楽しみを、若者にだけ渡しとくには有ります。

中学生の息子さんと娘さんと一緒にみちやいましょう。この作品は、キモチワルイところがないから、誰が見たって安心です。

ほくは変装ごっこが大好きだから、得意のセーラー服の高校三年生に、このゾロねえさんスタイルを加えて、忘年会の隠し芸のゲイ域を拡げてやろうと思つてる。日本のあちこちに、ゾロねえさんがゾロゾロ登場すれば、世の中は平和です。

「ほくちゃん」キなんかは恥じゃないわ。恥すべきはセンスのない健康よ」なのだ。